

男子ホッケーU21日本代表チーム

6th Sultan Of Johor Cup Junior Men's Invitation Johor 2016 (MYS)

日付	2016年10月31日 16:00~17:25		
場所	マレーシア・ジョホールバル	天候	晴れ
試合	第1戦	通算結果	日本 1敗

Country

日本
JAPAN

RESULT

1st Half	0	-	3
2nd Half	0	-	3
Final	0	-	6

Country

オーストラリア
AUSTRALIA

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
	1	中上裕規			
✓	2	松田啓太			
✓	3	亀山紅葉			
✓	4	谷光未有			
✓	5	近藤辰徳			
9	7	千葉健寛			
✓	8	稲山 巧			
9	9	山崎文也			
✓	10	新井 稜		39	
✓	12	田中海渡			
✓	13	池田 瑞			
19	14	小澤航太			
✓	15	林 聡馬			
✓	16	小沢 諒			
✓	17	山崎晃嗣			
4	19	片岡晃基			
10	20	小川恭平			
7	24	川村敬亮			
Coach		長屋恭一			
Manager		三澤孝康			
UMPIRE		ORTIZ Andres (ESP)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	ARUNASALAM Kiran			
✓	2	HOWARD Tim	48		
✓	3	GOVERS Blake			
4	4	BIRD Matthew			
✓	5	FINN Matthew (GK)			
4	6	HENDRY Max			
✓	7	GALE Stephen		67	
7	8	PROCTOR Ryan	48		
✓	9	LOVETT Kurt			
✓	10	GERRARD Frazer			
✓	12	SIMMONDS Joshua			
✓	13	WELCH Jack			
4	15	SCANLON Andrew			
3	19	WOTHERSPOON Blake			
6	21	BRAND Tim			
✓	22	LILES Samuel ©			
✓	23	CRAIG Tom			
35	31	THOMAS Ashleigh (GK)			
Coach		BISHOP Ben			
Manager		SHEEKEY Rob			
UMPIRE		ZAKARIA Rais (MAS)			

Team	Minute	Name	Action	Score
AUS	6	SCANLON Andrew	PC	0-1
AUS	19	ARUNASALAM Kiran	FG	0-2
AUS	23	SIMMONDS Joshua	PC	0-3

Team	Minute	Name	Action	Score
AUS	61	HENDRY Max	FG	0-4
AUS	63	CRAIG Tom	FG	0-5
AUS	70	HENDRY Max	FG	0-6

6th Sultan Of Johor Cup Junior Men's Invitation Johor 2016 初戦の相手は、オーストラリアである。オーストラリアのセンターパスにより試合が開始される。開始早々から、オーストラリアの激しいプレッシャーに対応できず、日本は前線までボールを運ぶことができない。6分、PCを獲得したオーストラリアは#15SCANLON Andrewがフリックシュートを決め先制する。その後も、オーストラリアペースで試合は進む。19分、日本は敵陣でボールを奪われるとオーストラリアのカウンターアタックで追加点を許す。23分、オーストラリアはPCを獲得すると#12SIMMONDS Joshuaがフリックシュートを決め3-0とリードを広げる。日本はその後流れを掴めず、0-3で前半を折り返す。後半開始から徐々に日本は流れを掴み、日本ペースでの試合が続く。日本#10新井が反則により10分間の退場処分を受けるも流れは変わらず、44分#17山崎のドリブル突破から相手の反則を誘い、PCを獲得する。このチャンスで何とか得点を奪いたい日本であったが、#4谷光のヒットシュートはわずかに枠を捉えることができない。その後は両者互いにチャンスを作るも、得点にはつながらない。18分日本はPCを獲得し、#16小沢のリバースヒットが相手スティックをはじきゴールネットを揺らしたが、バックスティックの反則を取られオーストラリアボールとなってしまふ。その後はオーストラリアがボールを支配するも、日本は少ないチャンスから得点を狙う。しかし、61分オーストラリアに一瞬の隙をつかれ追加点を許し0-4とリードを広げられる。失点后、日本の足が止まり、63分、70分と立て続けに得点を許し、0-6で試合が終了した。

日本ペースで試合が進む時間帯もあったが、オーストラリアのパワー、スピードに圧倒された結果となった。

残り5試合の中で、選手・チームともに成長し12月にインドで行われるJWCへとつなげていきたい。

日本	2	シュート数	12	オーストラリア
	2	PC数	2	

次戦(第2戦) 11月1日 16:00 ~ 日本対ニュージーランド

校閲: 男子U21ヘッドコーチ 長屋 恭一
文責: 男子U21コーチ 三澤 孝康